令和８年度「学びの変革」推進のための実践等交流会　　広島県教育委員会

マナビノラボ Season5

「学びの変革」の推進に向けた県内各地の様々な取組が大集合

令和8年
8月5日(水)
9:30～16:20
Zoomによるオンライン
（1コマ45ー70分）

■ 発表内容

幼保小連携・接続
デジタル学習基盤の活用
キャリア教育　探究的な学習
音楽科　図画工作・美術科
特別の教科　道徳　特別活動
中学校外国語教育
学校図書館
外国人児童生徒等教育
スペシャルサポートルーム（SSR）
学びの基盤づくり事業
学習指導と生徒指導の一体的推進
特別支援教育の考え方を生かした個別最適な学び
コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

全16コマ

講演 14:40～16:20

国立大学法人
上越教育大学
教職大学院教授
赤坂　真二 氏

「主体的な学びを実現するための学級集団づくり
～安全・安心な「居場所」を目指して～」

申込

〆切　7月17日(金)

https://forms.gle/eYd5bWLjwud7qFpY7

■定員に達したコマは、締切日に関わらず、申込を終了します。

各分科会時間割

マナビノラボ Season 5

各時間の内容については次のページを御覧ください。
各分科会、各所属から1回線ずつお申込みいただけます。

マナビノラボ Season 5

■１～３時間目　実践発表等　１コマ45分
■４時間目　実践発表等　１コマ70分
■５時間目　講演等　100分

No.	時間	A	B	C	D
	9：00～9：30	Zoomへの入室（1時間目の分科会へ参加する）			
1	9:30	幼児教育の視点で教育活動をもっと楽しく！ ～保育参観での学びからの実践交流～	児童生徒の「楽しい！」を生み出す音楽科授業づくりのヒント	探究的な学びの魅力：「何をすればいい？」が「これをやりたい！」に変わる総合的な学習の時間	特プロで子供の学びはどう変わったか？～通常の学級・特別支援学級における挑戦～
	～	安芸高田市　向原小学校 三次市　酒河小学校	府中町　府中中学校 坂町　横浜小学校	竹原市　吉名学園	廿日市市　四季が丘小学校 尾道市　向島中学校
	10:15				
2	10:30	つまずきの要因等を、指導・支援に生かしてみよう！	一人一人の思いを表現する造形教育～表現及び鑑賞を通して～	コツはなに？デジタルの普段使いに取り組んでいる学校をのぞいてみよう！	輪になって話そう、子ども同士の居酒屋練り合い！～その道徳科のポイントに迫る～
	～	庄原市　東城小学校	安芸高田市　吉田中学校	三原市　幸崎小学校	広島市　石内北小学校
	11:15				
3	11:30	一人一人をみつめる外国人児童生徒等教育・日本語指導！	楽しい！読みたい！子供が進んで読書に向かう学校図書館づくり	町を元気に！地域と共にすすめるキャリア教育のススメ	みんなが輝く！自発的・自治的活動を引き出す指導のヒント
	～	福山市　松永小学校	大崎上島町　東野小学校	庄原市　西城中学校	熊野町　熊野第四小学校 北広島町　芸北小学校
	12:15				
	12：15～13：15		昼休憩		
4	13:15	つまずきからうなずきへ～「できた」「分かった」につながる支援～	英語で自分の思いがよりよく伝えられる授業づくり　～AIや国際交流プラットフォームを活用した実践から学ぶ～	ともにつくるミライ ～コミュニティ・スクールの仕組みを生かして～	学習のつまずき等を踏まえた学習指導と生徒指導の一体的推進プロジェクト～プロジェクト校の取組から見えてきたこと～
	～	海田町　海田小学校 安芸太田町　安芸太田中学校	東広島市　黒瀬中学校 神石高原町　三和中学校	大竹市　玖波小学校 府中市　上下中学校	呉市　昭和中学校 江田島市　江田島中学校 世羅町　世羅中学校
	14:25				
5	14:40	私の考える「主体的な学び」とは…～明日から始める授業改善～			
	～	演題　「主体的な学びを実現するための学級集団づくり～安全・安心な「居場所」を目指して～」			
	16:20	講師　国立大学法人上越教育大学　教授　赤坂 真二　氏			

赤坂教授への質問を募集！

申込フォームに質問記入欄を設けておりますので、是非この機会にお寄せください！

マナビノラボ最後の時間は、国立大学法人上越教育大学教職大学院教授　赤坂　真二氏を講師にお迎えし、御講演いただきます。

この時間のテーマは**「私の考える「主体的な学び」とは…～明日から始める授業改善～」**とし、マナビノラボの各時間での学びと講演内容をつなげていくことで、参加者一人一人の日々の実践につながる時間になると考えています。

各分科会　内容

マナビノラボ Season 5

	名称	主な内容等
A ①	幼児教育の視点で教育活動をもっと楽しく！ ～保育参観での学びからの実践交流～	保育参観で見えてくる幼児の“今”の姿。そこから得られる気付きや学びを、学校の教育活動にどう活かすか、一緒に考えてみませんか。 今回は、教務主任・研究主任の先生方の発表を基に、幼児教育の視点を大切にした実践やアイデアを語り合います。
A ②	つまずきの要因等を、 指導・支援に生かしてみよう！	全ての誤答には、子供なりの理屈があります。教科学力の基盤となる「言葉、語彙」「数、形、量」「思考力、推論力」等に着目してつまずきの要因等を分析するとともに、個別の学習支援の充実、授業改善にどのように取り組んだらよいか、一緒に考えてみませんか。
A ③	一人一人をみつめる 外国人児童生徒等教育・日本語指導！	個の実態等に応じたきめ細やかな指導、また、日本語指導担当としての校内での役割等、初めて外国人児童生徒等を迎え入れる学校や先生方の指導や支援のヒントがたくさんあります。皆さんで語り合いながら日本語指導について考えてみませんか。
A ④	つまずきからうなずきへ ～「できた」「分かった」につながる支援～	「学校に行きたくない。」「教室はちょっと・・・。」の一言には、学習のつまずきが隠れているかもしれません。つまずきの要因等を分析し、支援につなげているSSRやSCHOOL“S”での取組を紹介します。
B ①	児童生徒の「楽しい！」を生み出す 音楽科授業づくりのヒント	音楽科の学習の充実に欠かせないポイントの一つは、児童生徒が「音楽活動を通して」学んでいるか。この度の実践には、「児童生徒にとって」楽しい音楽活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせながら豊かに音や音楽と関わる児童生徒の姿が満載です！明日からの授業改善に一緒に取り組んでいきましょう！
B ②	一人一人の思いを表現する造形教育 ～表現及び鑑賞を通して～	児童生徒が表したいこと（主題）を思いつく！その思いを豊かに表現できるようにするためにどうすればいいの？指導のヒントが詰まった時間です。
B ③	楽しい！読みたい！ 子供が進んで読書に向かう学校図書館づくり	子供が自ら読書に向かうようになるには、やはり「しかけ」が大切です。子供がわくわくするような「しかけ」があふれる学校図書館づくりのヒントを見てみませんか。きっと真似したくなる取組が見つかります！
B ④	英語で自分の思いがよりよく伝えられる授業づくり　～ＡＩや国際交流プラットフォームを活用した実践から学ぶ～	生徒が英語でのコミュニケーションを楽しみながら、自分の考えや気持ちを伝えることができる資質・能力を育む２校の実践を紹介します。明日からの授業に役立つ授業改善のヒントが満載です。
C ①	探究的な学びの魅力：「何をすればいい？」が「これをやりたい！」に変わる総合的な学習の時間	「探究に取り組むなら、まずこの地域を視察して！」そんな実践を目指した６地域の取組には、次期学習指導要領の方向性と重なる、先進的かつ独自性の高い事例が満載です。各校で実践したくなる事例がきっと見つかります。
C ②	コツはなに？デジタルの普段使いに取り組んでいる学校をのぞいてみよう！	一人１台端末やクラウド環境の普段使いに取り組むことにより、児童の学びはどのように変わったのか、先生たちの授業観や働き方はどのように変わったのかを具体的な実践を通して知り、一人１台端末やクラウド環境の普段使いを組織的に進めていくためのコツを学べます。
C ③	町を元気に！地域と共にすすめるキャリア教育のススメ	「西城町を元気にする」という目標の下、地域教材及び人材を活用し、地域と共にキャリア教育に係る単元開発を行った庄原市立西城中学校の取組を紹介します。特に、「農業体験」を通して生徒の「地域のことをもっと知りたい、地域の役に立ちたい」という地域や社会の一員としての自覚を高めており、これからキャリア教育の単元開発に取り組もうとされている学校の参考になること間違いなしです！
C ④	ともにつくるミライ ～コミュニティ・スクールの仕組みを生かして～	学校運営協議会を設置しているコミュニティ・スクールにおいて、その仕組みを活用して学校教育を充実させ、地域とともに子供の成長を支えている実践から、その秘密を探ります。
D ①	特プロで子供の学びはどう変わったか？ ～通常の学級・特別支援学級における挑戦～	全ての児童生徒の「主体的な学び」の実現に向け、教育のユニバーサルデザインの考え方を生かした授業改善や、多様な学びの選択肢を取り入れた授業づくりにチャレンジしている２校の工夫点、組織的に取り組むポイントについて御紹介します。
D ②	輪になって話そう、子ども同士の居酒屋 練り合い！～その道徳科のポイントに迫る～	子ども同士で練り合い、自己の生き方について考える道徳科。あなたも目指してみませんか。この時間では、広島市立石内北小学校がこれまで歩んできた授業改善の軌跡について迫っていきます。対話あふれる道徳科へ、そのポイントを一緒に探りましょう。
D ③	みんなが輝く！ 自発的・自治的活動を引き出す指導のヒント	児童生徒が自分たちの学校生活をよりよいものとするために主体的に活動する、そういった姿を目指して、教師はどのように関わっていけばよいのかを考えます。みなさんで語り合いましょう！
D ④	学習のつまずき等を踏まえた学習指導と 生徒指導の一体的推進プロジェクト ～プロジェクト校の取組から見えてきたこと～	生徒の学習のつまずきや学習集団の状況等を把握するとともに、学習指導と生徒指導の両面から学習支援の充実を図っているプロジェクト校と伴走支援している指導主事との座談会を通して、学習指導と生徒指導の一体的推進のポイントについて考えていきます。

マナビノラボ Season5

Ⅰ　マナビノラボを校内研修に位置付けよう！

　様々なテーマから、各校の研究や課題に応じて参加する時間を決定し、その前後に校内研修を設定することで、参加したテーマの内容について、共有したり、自校でどのように生かしていくか協議をしたり、新たな研究の方向性について考えたりする時間にしてみませんか。

Ⅱ　プログラムは、各校で自由自在！

　マナビノラボは、全16コマの豊富なテーマから、参加者のニーズに合わせてオリジナルのプログラムを作ることができます。
　1日４時間（1単位時間45分～70分）×４分科会！
　そして5時間目には、上越教育大学教職大学院教授　赤坂真二氏による講演があります。
　プログラムの組み方は自由自在です。オリジナルのプログラムをぜひ作っていきましょう。

オリジナル・プログラム例

【発見・拡充プログラム】
（研究拡充・新テーマ発見パターン）
　自校の研究内容と異なる分科会を中心に選んで、自校の研究との関連付け若しくは新たな研究テーマの発見を目指すプログラム。

【進化・深化プログラム】
（研究進化・深化パターン）
　自校の研究内容と重なる分科会を選んで、研究のブラッシュアップを図るプログラム。

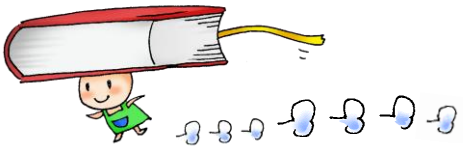
【先進研究プログラム】
（先進的な研究パターン）
　探究的な学習、SSR…等の分科会を選んで、今後の教育の方向性を知るプログラム。

Ⅲ　参加形態・人数は、各校で自由自在！

　マナビノラボは、参加の在り方を自由自在に選べるしなやかな研修会です。
　各校の状況、目的に合わせて、参加形態・人数を選んで参加しましょう。

Ⅳ　同時間帯４つの分科会全てに参加可能！

　分科会ごとに1回線参加可能。つまり各校から同時に4つの分科会に参加することができます。それぞれが参加した分科会の内容について、マナビノラボ終了後にシェアするのもいいですね。

Ⅴ　チャットも使って積極的に意見交流！

　マナビノラボは、広島県児童生徒のために学びの変革を志す仲間の集うラボラトリー（laboratory〈研究室、実験室〉）。参加いただく方は、研究仲間になったつもりで、「もっと知りたいこと、分からないこと、共感したこと、生かしていきたいこと、自校の実践」等をチャットでつぶやいたり、発表したりしてください。実践校等の発表をきっかけに、参加者の意見、つぶやきが触媒になって、参加者全体で分科会の内容に化学変化を起こす！そんな刺激的な研修会にしていきましょう。